

平成 30 年度移住フェア開催委託業務（「高知暮らしフェア」開催）  
プロポーザル審査要領

移住フェア開催委託業務（「高知暮らしフェア」開催）プロポーザルの審査に関する事項を次のとおり定める。

1 審査の対象となる参加者

審査は、次の各号をすべて満たす参加者を対象に行う。

- (1) 別途定める移住フェア開催委託業務（「高知暮らしフェア」開催）プロポーザル募集要領（以下「募集要領」という。）に規定する資格要件を満たす参加者
- (2) 募集要領に規定する期限内に、必要な書類のすべてを提出した参加者
- (3) 募集要領により、適正に書類を作成した参加者

2 審査の項目及び点数

総合点数は100点とし、審査項目と審査項目ごとの配点は次のとおりです。

(1) 事業目的の理解

高知県の移住促進の取り組み内容や、本事業の目的を理解した上で、提案がなされているか。 【10点】

(2) 移住フェアの内容

全体の内容・会場の設え（東京及び大阪それぞれ12月分1回）

移住フェアの内容は各ターゲット（高知ファン層、移住関心層、移住潜在層（子育て世帯、シニア層、IT人材層、高知県での趣味（例：アウトドア、歴史））、転職希望者、高知県出身者、大学生など）の参加意欲を高める工夫がされているか。

また、新たな客層開拓に繋げるため、高知らしい、これまででない会場の設えの工夫がされているか。最寄り駅などから会場（大阪）までスムーズに参加者を誘導する工夫はされているか。

【25点】

(3) 集客方法

フェアの告知方法及び内容が、ターゲットに届き、目標を達成できる内容となっているか。また、チラシは「高知県らしさ」を感じられるなど魅力ある内容となっているか。

【25点】

(4) フェア開催までの準備・スケジュール・実績

フェア当日までの運営にあたり、十分な体制をとっており、スケジュールは業務を円滑に実施できる提案となっているか。また、類似の業務実績があり、過去の経験を生かして適切に業務を行うことができるか。 【20点】

(5) 経費見積書

効果的で現実的な事業執行が見込まれる経費配分であるか。

【20点】

3 審査委員会

参加者から提出された企画提案書に基づきプレゼンテーションを行う審査委員会を開催する。

(1) 日時、場所

日時：平成30年2月7日（水）時間未定

場所：高知市内（参加者に別途お知らせする。）

(2) プレゼンテーション

ア プレゼンテーションの時間は1社20分以内とする。

イ 各社のプレゼンテーション終了後、審査委員からの質疑の時間を設ける。

ウ 順番は別途お知らせする。

4 審査の方法

(1) 審査委員会では、提出された企画提案書と、審査委員会におけるプレゼンテーションに対する審査を行う。

(2) 各審査委員は、プレゼンテーションと質疑の終了後、別途定める「審査基準」に基づいて審査を行う。

(3) すべての参加者の審査が終了したときには、各審査委員の審査結果を集計後、候補者と次点者を決定する。なお、最低基準点を60点とし、審査の結果、平均点がこれを下回った事業者については選定しないこととする。（参加者が1事業者のみであっても、同様とする。）

(4) 審査の結果、最高点の者が同点で2者以上ある場合は、経費見積が安価な者から順に候補者と次点者を選定する。

(5) 審査会参加者が1者のみの場合でも、審査基準に基づく審査を行い、提案内容が提案依頼書の内容を満たしていると審査委員会で判断された場合は、候補者の選定を行う。